

# CT 撮影同意書

必ずお読み頂き、下記にサインをお願いします。

1. CT撮影は全身麻酔下にて行います。センター到着までに各病院にて静脈留置針（可能な限り前肢）の処置をするとともに血液検査を行ってください。完全血球検査と生化学検査（肝機能・腎機能・血糖値・電解質）は必ず実施してください。検査が不完全な場合は当センターにて追加の検査を行います。ただし、状態によっては、撮影を延期、中止する場合があります。
2. 麻酔前に検査・処置が必要な場合には料金が発生し、別途請求させていただきます。
3. 麻酔は麻酔前投薬（アトロピン、ケタミン、ドロレプタン、スタドール、ニダゾラム）、導入（プロポフォール）、吸入麻酔薬（イソフルラン）など症例により、使い分けを行います。以前に麻酔にて問題が起こった場合などはご報告下さい。
4. 突発的な事態が起こった場合には、速やかに対処致します。その場合の処置代は別途請求させていただきます。
5. 撮影の参考となる検査結果（血液検査、レントゲン検査など）は当日持参して下さい。
6. 症例により、造影剤が必要になる場合があります。造影剤によりショックを起こす場合があります、その場合は撮影を中止することがあります。遅発性ショック（嘔吐など）の場合は、帰宅してから起こることもあります。その場合は各病院にて治療をお願いすると共に、当センターに御連絡下さい。
7. 予約時間には必ず当センターにお越し下さい。その際には、必ず「検査申込書」と「同意書」の原本をお持ち下さい。
8. 前日までのキャンセルは、「取消依頼書」に理由を記載の上、FAXしてください。当日のキャンセルはTELにてお願いします。キャンセルは無料です。連絡が無い場合は、キャンセル料を請求させていただきます。
9. 撮影費用は、各病院に後日請求させていただきます。数日以内に解析結果と共に請求書を送付いたします。撮影内容により、解析に時間を要する場合があります。
10. 動物の移動には十分注意してください。お帰りの際には麻酔覚醒後のため、予期せぬ事態が起こりえます。直ぐに対処できる準備を整えておいてください。
11. 貴院において、獣医師はCT撮影に際し、飼い主にインフォームドコンセントをしっかりと行ってください。
12. 飼い主は、CT撮影に際し、獣医師よりインフォームドコンセントを受けて下さい。
13. 貴院の獣医師 or スタッフが、動物を預かり当センターに来られた場合には、飼い主の同意を得ているものと致します。
14. 撮影データは獣医学研究のために、学会などに使用させていただくことがあります。

上記の内容を全て承諾・実施して頂ける場合は下記に署名・捺印をお願いします。

平成 年 月 日

病院名： \_\_\_\_\_ 担当獣医師 署名： \_\_\_\_\_ 印

院長先生 署名： \_\_\_\_\_ 印 飼い主 署名： \_\_\_\_\_ 印